

# 集中豪雨や台風への備え

## 集中豪雨

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりごろによく起こります。狭い地域に限られ突発的に降るため、その予測は比較的困難。中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予測されます。がけ付近や造成地などは気象情報に十分注意し万全の対策をとるようにしましょう。

< 1時間の雨量と降り方 >

1時間の雨量	雨の降り方
10～20ミリ	ザーザーと降り、雨音で話し声がよく聞こえない。
20～30ミリ	どしゃ降り。側溝や下水、小さな川があふれる。
30～50ミリ	バケツをひっくり返したように降り、道路は川のようになる。
50～80ミリ	滝のように降り、土石流が起こりやすい。車の運転は危険。
80ミリ以上	雨による大規模な災害発生の危険あり、厳重な警戒が必要

(気象庁による)

## 福岡県の基準雨量

### 大雨警報

1時間に60ミリかつ総雨量100ミリ、3時間で110ミリ、24時間では200ミリの雨量が予測される時

### 大雨注意報

1時間で40ミリ、3時間で70ミリ、24時間では120ミリの雨量が予測される時

## 台風

日本列島には毎年多数の台風が接近または上陸し、強風と大雨によりたびたび大きな被害にあっていきます。台風情報に注意して被害が出ないように備えましょう。台風の大きさは「風速15m/s(メートル/毎秒)以上の半径」、強さは「最大風速」で表されます。

< 風と被害 >

風速10～15m/s	かさがさせない
風速15～20m/s	かぜに向かって歩けない
風速20～25m/s	しっかり身体を確保しないと転ぶ
風速25～30m/s	立ってられない。ブロック塀が壊れる
風速30m/s～	屋根が飛ばされたり、木造住宅が壊れる

(気象庁による)

< 台風の大きさと階級分け >

階級	風速風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上 800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

< 台風の強さと階級分け >

階級	最大風速
強い	33m/s以上～ 44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～ 54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

(気象庁による)

(気象庁による)

## 台風進路予報円が変わります

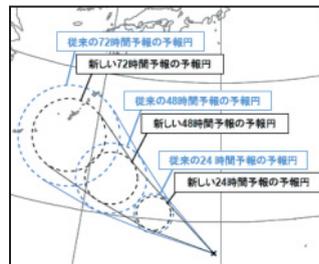
気象庁は、台風の進路を予測する際には、予報の誤差を考慮して、台風の中心が70%の確率で入ると予想される範囲を円(予報円)で示しています。予報円の大きさは、過去数年間の台風の進路予報の成績から、台風が進む方向や速度に応じて決めています。

近年、数値予報技術の改善等により台風進路予報の成績が向上しており、平成16年～19年の4年間の予報成績を調べた結果、予報円の半径をこれまでと比べて約15%、特に北西方向に進む場合には約20%小さくすることが可能となりました。このため、平成20年5月21日以降に新たに発生する台風に対して進路予報における予報円が小さくなります。

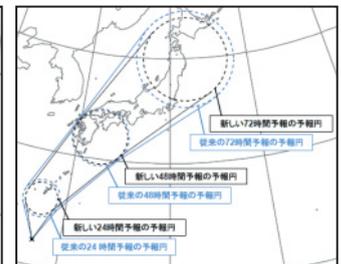
## 気象庁データ

## 台風進路予報における新旧予報円の比較

台風が北東方向へ進む場合



台風が北西方向へ進む場合



台風の予報円：台風の中心が70%の確率で入ると予想される範囲

## 災害に備えて家族みんなが防災会議

### 1 家族1人ひとりの役割分担

日常の予防対策上の役割と災害時の役割の両方について決める。寝たきりの高齢者、病人、小さい子供がいる場合は、だれが保護を担当するかなども話し合う。

### 2 家屋の危険箇所チェック

家の内外をチェックして危険箇所を確認し合う。放置できない危険箇所については、修理や補強の方法についても話し合う。

### 3 家具の安全な配置と転倒防止対策

家具の配置換えによって家の中に安全なスペースをつくれないう工夫する。また、家具の転倒や落下を防ぐ方法を考え、そのための新製品などがあれば教え合う。

### 4 非常持出品のチェックと入れ替え・補充

家族構成を考えながら必要な品がそろっているかをチェックする。定期的の新しいものと取り替える必要があるもの(使用期限のある非常食、水、乾電池など)は、だれが担当するかなども話し合う。

### 5 災害時の連絡方法や避難場所・避難経路の確認

家族が離ればなれになったときの避難場所を確認する。避難コースの危険箇所についても話し合い、できれば休日などを利用して、散歩を兼ねてみんなで下見をしておく。

安否の確認などの連絡に

## NTT災害用伝言ダイヤル

171

ご利用にあたっての事前契約等は一切不要です。

家族間や知人間などの連絡に活用できます。

### 伝言の録音方法

171 → 1 → (000)0000 - 0000  
ガイダンスが流れます

市外局番からダイヤルしてください。

被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を

### 伝言の再生方法

171 → 2 → (000)0000 - 0000  
ガイダンスが流れます

市外局番からダイヤルしてください。

被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を

# 水害から身を守るために

近年の洪水の多くは、集中豪雨や記録的な大雨により、これまでにない深刻な被害が多数発生し、その被害も年々大規模なものとなっています。

私たちの住む街もいつ大規模な水害に見舞われるかわかりません。このような事態から自らの命・家族・財産を守るため、刻々と発表される防災情報を正しく理解し、迅速な避難行動に結びつけ、危険から身を守るための基礎知識として活用して下さい。

知って  
おこう!

## 水位に応じた危険度レベル

川には、水位の高さに応じた危険度のレベルがあります。



## 小都市(宝満川)の水位

河川名	宝満川
観測所	端間
水防団待機	2.4m
はん濫注意	3.6m
避難判断	4.00m
はん濫危険	4.65m
堤防設計	6.05m
既応最高	4.15m
観測員	国土交通省職員
電話	33 - 9131

平成17年5月の水防法の改正に伴い、新たに『特別警戒水位』が設定されました。住民避難勧告の目安(避難に要する時間等助案)となるもので、当該水位に達した場合に国が情報を提供します。なお、マスコミなどにも情報が流されることとなっています。

また、平成19年4月から『特別警戒水位』は『避難判断水位』に変更され、あらたに『はん濫危険水位』が設定されました。

端間観測所における避難判断水位は4m、はん濫危険水位は4.65mです。

### 色による分類

各水位は色によって区別され、はん濫の危険性の周知が徹底されるよう工夫されています。

- レベル1 …… 無着色
- レベル2 …… 黄色
- レベル3 及び 4 …… 赤色
- レベル5 …… 黒色

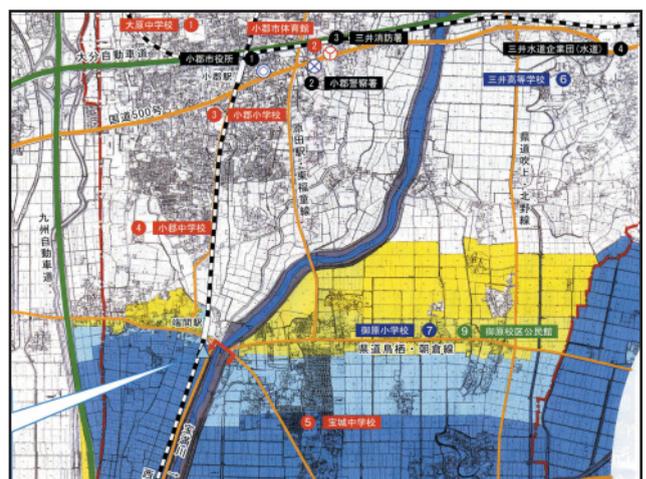
## 災害から身を守るために、日頃からの準備を!

### 水害ハザードマップ

万が一の水害時に、地域の住民の人々が安全に避難できる事を主な目的として、想定浸水深・避難所の位置及び一覧、緊急連絡先、避難時の心得等が記載されています。

防災マップや水害ハザードマップは、市役所へお問い合わせ下さい。

●問い合わせ先 総務課防災・庶務係  
☎72-2111 内線244・245



# 避難場所 いざという時にどうするか

避難のタイミングを逃がすことで、被害に遭うことが少なくありません。

風水害の場合は、「このままでは危険だ」ということになり、いざ避難を開始するときには、もはや外は腰まで水につかるような、移動には危険な状態になっていることがあります。警報の変化など、情報には、敏感に対応し、早めに移動することが大切です。

## 避難場所

市の指定避難場所は、地域の校区公民館・小学校・中学校などです。

近年の夏場における台風襲来を考慮するとともに、校区公民館の整備などを踏まえ、避難所の追加・見直しを行いました。

特に、台風接近時の避難所について変更しておりますので、一覧表でご確認ください。

**問い合わせ先 総務課防災・庶務係 ☎72-2111 内線244**

## 避難場所一覧



番号	災害種別	避難場所	電話番号	収容人員	住所	校区別
1	災害	のぞみが丘小学校		430	希が丘5-2-17	三国校区 のぞみが丘校区
②	台風	のぞみが丘生楽館	75-6607	100	希が丘5-2-17	
3	災害	三国中学校		530	美鈴が丘5-15-1	
4	災害	小郡高等学校		720	三沢5128-1	
⑤	台風・災害	三国校区公民館	75-3392	130	三沢4196-1	東野校区
6	災害	三国小学校		430	力武1012	
⑦	台風・災害	東野小学校		390	小郡2409-4	大原校区
⑧	台風・災害	東野校区公民館	75-7066	270	三沢83-1	
9	災害	大原小学校		390	大保1394	小郡校区
⑩	台風・災害	大原中学校		610	小郡772	
⑪	台風・災害	小郡市生涯学習センター	73-2084	500	大板井1180-1	立石校区
12	災害	小郡小学校		480	小坂井288	
⑬	台風・災害	大崎教育集会所	72-9738		稲吉1338-8	御原校区
14	災害	小郡中学校		480	寺福童668	
⑮	台風・災害	小郡交流センター	72-2846	150	寺福童859-51	味坂校区
⑯	台風・災害	立石校区公民館	73-2768	130	干潟2056-1	
17	災害	立石小学校		420	吹上968-2	御原校区
18	災害	立石中学校		430	吹上1045	
19	災害	三井高等学校		590	松崎652	味坂校区
⑳	台風	市民館	72-8190	80	下岩田2108-3	
㉑	台風・災害	御原校区公民館	72-9038	130	稲吉437-11	味坂校区
㉒	台風	二夕集会所	73-4393		二夕1451	
23	災害	御原小学校		300	二夕316	味坂校区
24	災害	宝城中学校		450	八坂26-1	
25	災害	味坂小学校		300	八坂456-1	味坂校区
㉔	台風・災害	味坂校区公民館	73-3858	130	下西畠253-1	

## 注意

御原・味坂校区の校区公民館で冠水の恐れがある場合には各小学校に変更する場合があります。  
各避難所には、入口に緑の看板を掲示しています

## 災害種別について

災害:地震や水害など大規模災害時の避難場所  
台風:台風時の避難場所  
台風・災害:災害、台風時の避難場所